発行:㈱ジャパングリーンシステム 代表取締役 蒲生 幹雄 2021年(令和3年) 1月号 (24号

2021.

〜人と地球環境の共生を考えて〜 私たちは、国内産針葉樹皮の有効活用を促進することで、 環境保全・循環型社会への貢献に取り組んでいます。

## 事例紹介

兵庫県宝塚市 雲雀丘学園中学校・高等学校 学園創立70周年を記念したグラウンド改修工事に、JGS-CCクレイを採用





■施工面積:9,500㎡ ■施工:2020年8月 ■撮影:2020年11月





雲雀丘学園中学校・高等学校ホームページより

学校法人雲雀丘学園は2020年に創立70周年を迎え、70周年を記念した7つの整備事業が行われました。整備事業の内のひとつとして、中学校・高等学校グラウンドの水はけ改善工事が行われ、グラウンドの土壌改良として数ある資材の中からJGS-CCクレイを採用いただきました。工事は既存の真砂土を再利用する方法がとられ、工期短縮にも一役かいました。

## 

- ・学校法人雲雀丘学園 : 宝塚市の閑静な住宅街にある、幼稚園から高等学校までが揃う伝統校。
- ・学園創立70周年記念事業: ①文化館建替え、②小学校リノベーション、③小学校南館新設等々、 7つの整備事業が行われました。



## 

日本国内の人工林の多くを占めるスギとヒノキは、製材過程で大量の樹皮が発生し、その多くは利用用途の無い未利用資源となっていました。そこで弊社では、樹皮の持つ天然の力に着目し、その特性を生かしながら特殊加工を施し、様々なニーズに対応した製品(JGS-CCクレイ・JGS-CCグリーン)を開発し、販売しています。事業活動を通じて、CO2排出の削減、循環型社会への貢献、国内の林業活性化に貢献しています。

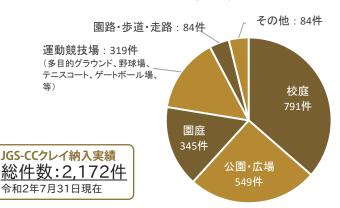
### クレイ系舗装用改良材

特殊針葉樹皮改良材 IGS-CC®クレイ





- Ⅲ 表層土の飛散を抑制
- 2 泥濘化を抑制
- 3 土壌流出を抑制
- 4 雑草の発芽を抑制
- 5 既設のグラウンド表層土の 再生利用に最適





河辺市民球場(東京都青梅市) 撮影日: 平成 23 年4月 面積: 4,010 m² JGS-CC クレイ未使用区(破線上部)は土埃がたっているが、JGS-CC クレイ使用区(破線下部)は全くたっていない。

#### 芝生床土用土壌改良材

針葉樹皮改良材(嫌気処理品) **JGS-CC**® グリーン





- 1 強い芝を育成
- 2 優れた根張り
- 3 踏圧に強く剥げにくい
- 4 雑草の発芽を抑制
- 5 現地発生土の再利用も可能

園庭: 22,188㎡
その他: 173,345㎡

校庭: 342,135㎡

運動競技場: 1,151,576㎡
(野球場、サッカー場、多目的グラウンド、陸上競技場、ラグビー場、等)

JGS-CCグリーン納入実績
総面積: 3,016,474㎡
令和2年7月31日現在



■御蔵島村立御蔵島小中学校(東京都御蔵島村) 施工:平成20年1月 面積:3,500m² 撮影日:平成20年7月 用途:校庭



# (株)ジャパン グリーンシステム

http://jgscc.com/

JGSCC

検索

■本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-12 F-1ビル6階 TEL:03-5776-1451 FAX:03-3435-7075 e-mail:info@jgscc.com ■拠点 大阪支社·鳥取支店 九州(福岡)支店